

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年12月07日

計画の名称	海岸堤防等の老朽化対策の推進（防災・安全）（重点）												
計画の期間	平成29年度～平成30年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	大阪市												
計画の目標	老朽化が進む海岸保全施設等の計画的且つ効率的な維持管理のため、長寿命化計画を策定し、老朽化対策を進める。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	150	A	150	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H29末	H30末
1	老朽化により、所定の機能が確保されていない、又は機能低下の恐れのある海岸保全施設等の状況を点検調査により把握する。海岸保全施設等の長寿命化計画策定率0%から100%に向上させ、計画的な老朽化対策の推進に繋げる。 長寿命化計画を策定する地区海岸数	0地区	3地区	9地区

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
海岸事業	A09-001	海岸	一般	大阪市	直接		老朽化	港湾	大阪港海岸堤防等老朽化 対策緊急事業	長寿命化計画の策定及び老朽 化調査	大阪市						150		-
											小計						150		
											合計						150		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 大阪市において、評価を実施。	事後評価の実施時期 令和3年12月
	公表の方法 ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・老朽化により、所定の機能が確保されていない、又は機能低下の恐れのある海岸保全施設等の状況を点検調査により把握した。</li><li>・海岸保全施設等の長寿命化計画策定率を0%から100%に向上させ、計画的な老朽化対策の推進に繋げた。</li></ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
老朽化が進む海岸保全施設等の適切な維持管理のため、長寿命化計画に基づき、特に老朽化が進んでいる施設について老朽化対策工事を実施する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	長寿命化計画を策定する地区海岸数	
	最終目標値	9地区
	最終実績値	9地区

# 社会資本整備総合計画(防災・安全交付金)

計画の名称	海岸堤防等の老朽化対策の推進(防災・安全) (重点)
計画の期間	平成29年度～平成30年度(2年間)
交付対象	大阪市

## A09-001 大阪港海岸堤防等老朽化対策緊急事業

